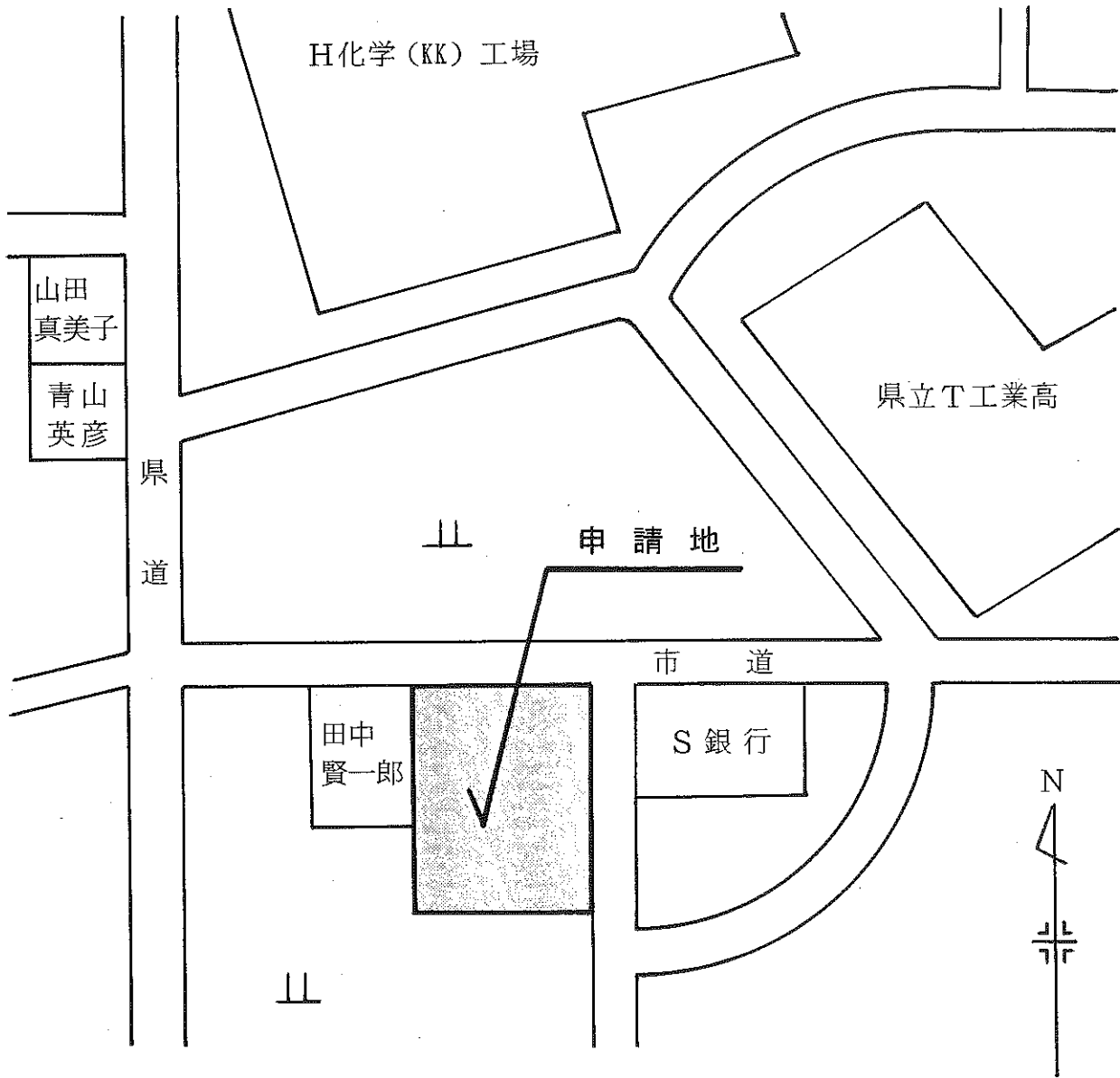


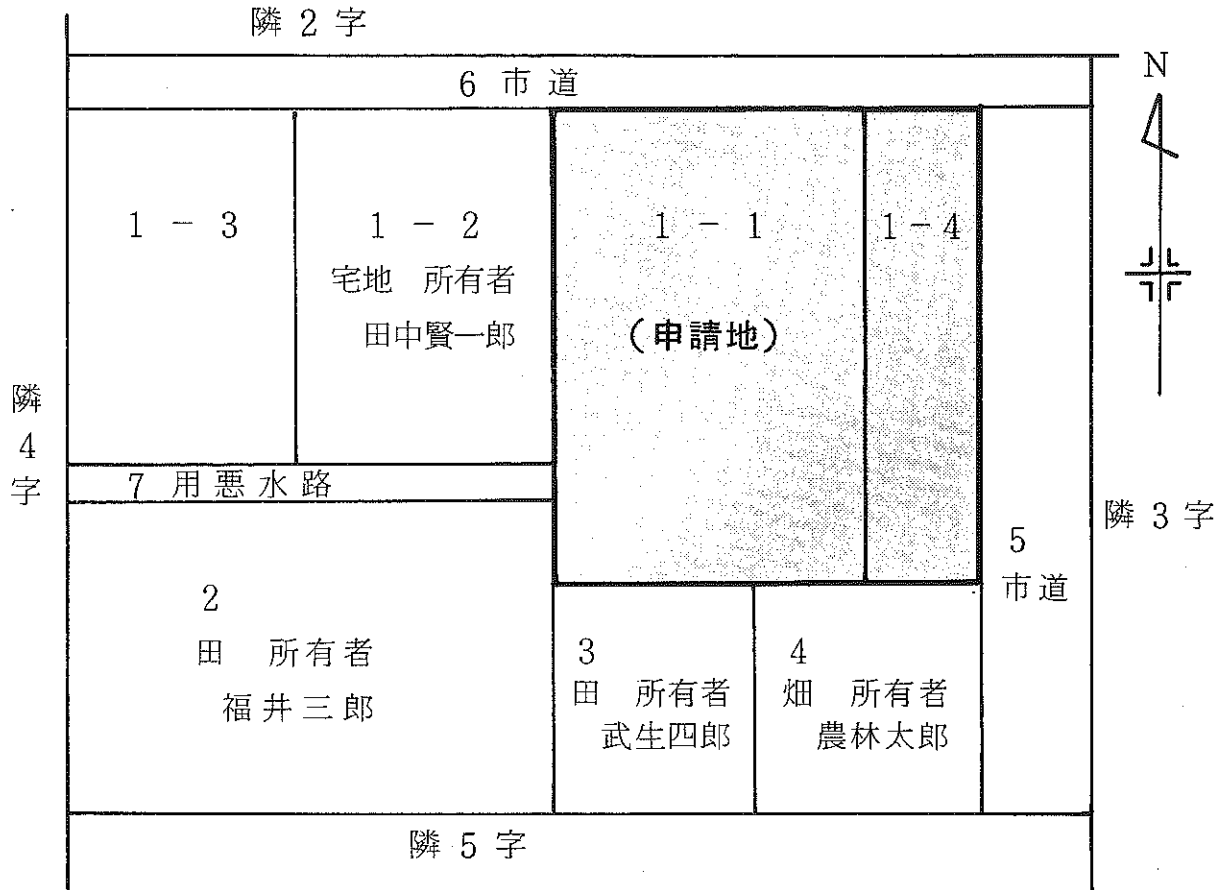
# 附近見取図



## (注意事項)

1. ゼンリン・刊広社等の発行している住宅地図を使用すること。
2. 申請地を赤色等で枠取り明記し、申請地と記入すること。

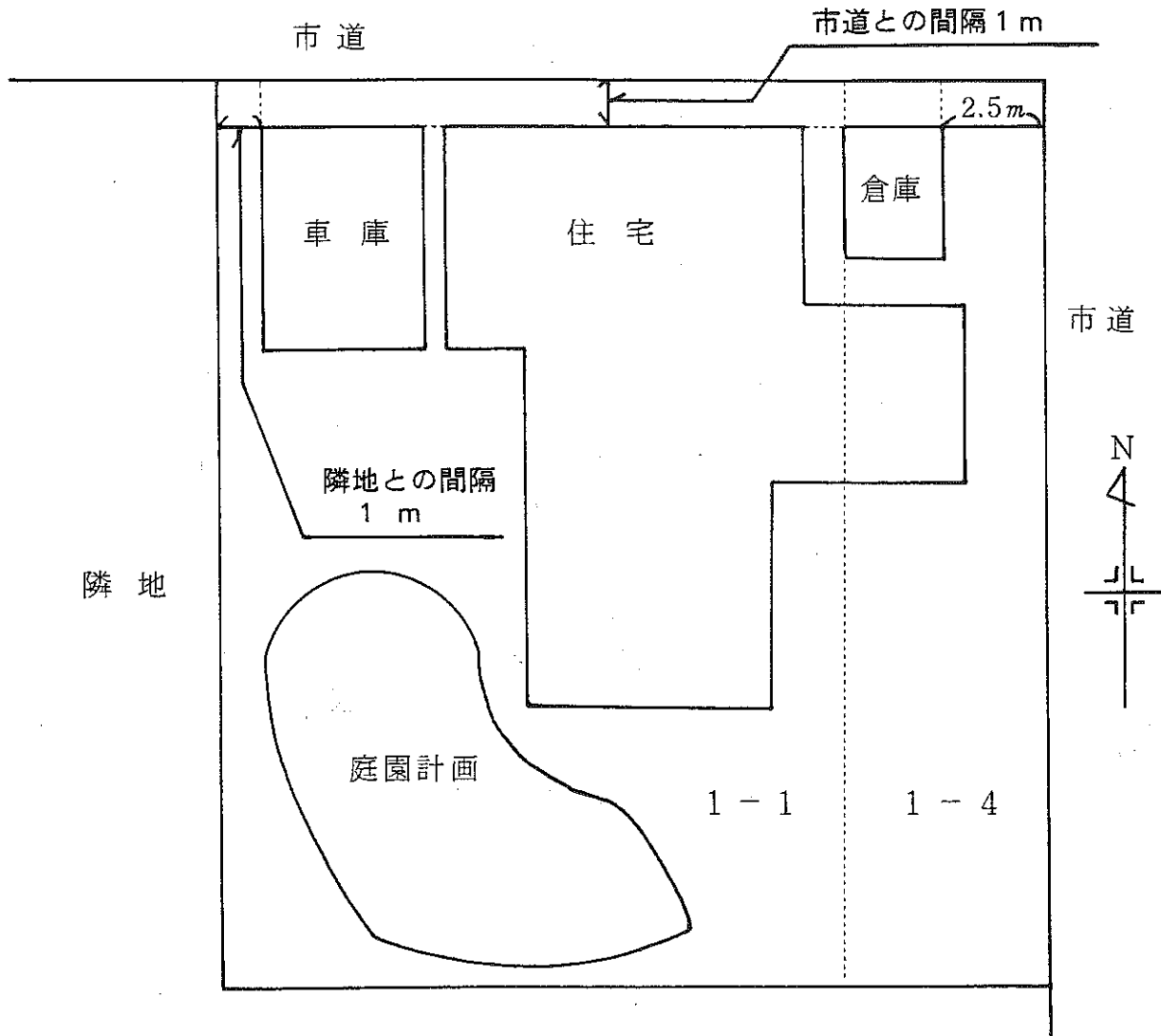
# 地 籍 図



## ( 注 意 事 項 )

1. 申請地の周囲の土地（隣地）の地名地番を明確にすること。  
隣地が他の字の場合は、その字の地籍図も用意すること。
2. 隣地の地目・現況・所有者を明記すること。
3. 法務局・市役所の公図を使用すること。
4. 申請地については赤枠等をつけて明確にすること。

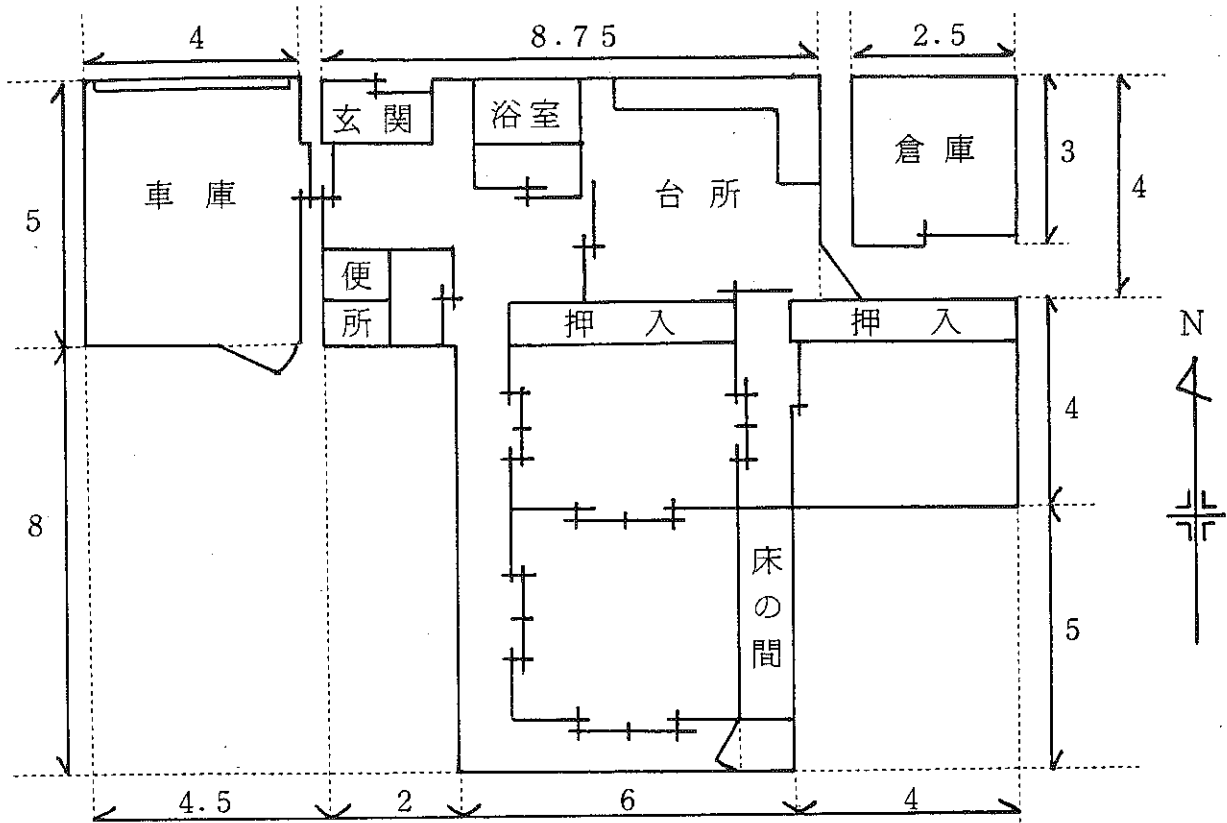
# 配置図



## (注意事項)

1. 申請地のどの位置に配置されるか明確に図示すること。
2. 公道（市道等）や隣地までの距離を明記すること。
3. 庭園などの計画があれば記入すること。

# 平 面 図



(単位：m)

木造瓦ぶき平屋建

## (注意事項)

1. 建築面積を算定することができる寸法を記入すること。
2. 間取りを明確にすること。
3. 2階がある場合や車庫等の付属物がある場合は、それらの平面図も作成すること。
4. どういう建築をするのか(例 木造瓦ぶき平屋建)明記すること。
5. 必要があれば部屋の名称(台所等)を記入すること。
6. 定規を用いて作図し、わかりやすい図面とすること。